

まつさか市議会だより みてんか

vol.99
2024.3.1

「みてんか」は電子ブックやPDFでもご覧いただけます。



11月定例会

議決結果

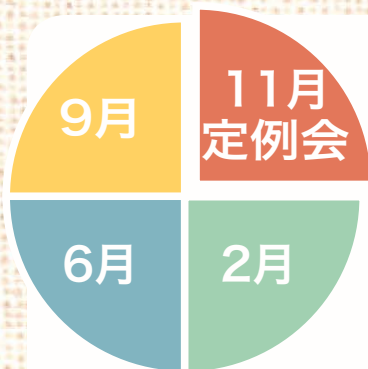
委員会での主な質疑

一般質問

議会からのお知らせ



特集11月定例会 一般質問 …	P 6
議会報告会 ……………	P 16
行政視察 ……………	P 17



令和5年度松阪市一般会計補正予算（第11号）など 議案23件を可決・同意

令和5年11月定例会は、11月16日から12月12日までの27日間の会期で開催されました。一般質問は11月27日、11月29日、12月1日の3日間、19人の議員により行われました。合計議案23件が採決され、審議の結果、原案どおり可決・同意されました。

討論のあった議案

議案
第117号

令和5年度松阪市一般会計補正予算(第11号)

戸籍住民基本台帳一般経費（982万5,000円）
＜事業内容＞マイナンバーカードへの氏名ローマ字表記対応
による住民情報システム改修業務委託料の追加

反対
討論

- ・あらゆる個人情報を国家により一元管理をする制度で、監視社会をもたらす恐れが指摘される。民間企業が扱っており、プライバシーの保護や情報漏えいの問題について解決できないことから反対する。



賛成多数
可決

議案
第121号

令和5年度松阪市民病院事業会計補正予算（第1号）

反対
討論

- ・随意契約としてきたものを入札にする方向が示された。しかし、従来同様、病院広報誌において過去の実績を有する業者限定という条件をつけた入札は、その他の参加業者に対する不当な排除となり、結局は随意契約同様の委託業者の決定が見込まれてしまうことから反対する。

賛成
討論

- ・入札、または仕様書について、既に執行部から今後検討するご意見をいただいている。そのことから反対する理由はなく賛成する。



11月定例会の議決結果



塗りつぶしの●は、賛否が分かれた議案等です。議員の賛否内訳は下の表をご覧ください。過去の賛否内訳も議会ホームページから見る事ができます。

check!! →

○は全会一致、●は賛成多数

議案番号	件名	審議結果
令和5年度補正予算	117 一般会計補正予算(第11号)	●
	118 介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	○
	119 水道事業会計補正予算(第1号)	○
	120 下水道事業会計補正予算(第1号)	○
	121 松阪市民病院事業会計補正予算(第1号)	●
	136 一般会計補正予算(第12号)	○
	137 松阪市民病院事業会計補正予算(第2号)	○
条例	122 市民活動センター条例の一部改正	○
	123 地域集会所条例の一部改正	○
	124 一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正	○
	125 職員の給与に関する条例の一部改正	○
	126 半島振興対策実施地域における固定資産税の特例に関する条例の一部改正	○
127 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正	○	

議案番号	件名	審議結果
条例	138 国民健康保険税条例の一部改正	○
人事	139 教育委員会委員の任命	○
その他	128 損害賠償の額の決定及び和解	○
	129 財産の無償譲渡(婦人若者等活動促進施設及び田引集会所)	○
	130 公の施設に係る指定管理者の指定(松尾地区コミュニティセンター)	○
	131 公の施設に係る指定管理者の指定(米ノ庄地区コミュニティセンター)	○
	132 公の施設に係る指定管理者の指定(飯南高齢者・障害者福祉施設ふれあいセンター)	○
	133 公の施設に係る指定管理者の指定(飯山高齢者生活福祉センター)	○
	134 公の施設に係る指定管理者の指定(嬉野グラウンド及び嬉野体育センター)	○
	135 公の施設に係る指定管理者の指定(ハートフルみくも)	○

表決がわかれた案件に対する各議員の賛否

議案番号	議員名	政友会							蒼水会					市民クラブ				公明党		会派に所属しない議員									
		中村誠	松本一孝	市野幸男	田中正浩	米倉芳周	坂口秀夫	堀端脩	野呂一男	山本芳敬	森遥香	野呂一平	赤塚おひ	深田龍	沖和哉	濱口高志	東村佳子	吉川篤博	橘大介	楠谷さゆり	中島清晴	小野建二	奥出かよ子	松岡恒雄	小川朋子	殿村峰代	西口真理	海住恒幸	久松倫生
117		○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
121		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長 坂口秀夫は採決に加わりません。○は賛成した議員、×は賛成しなかった議員。



総務企画委員会

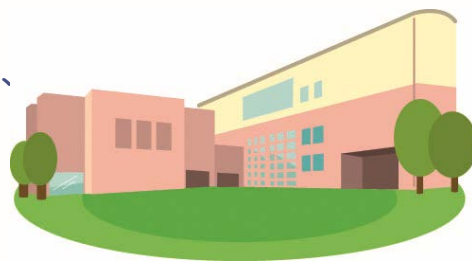
松尾、米ノ庄コミュニティセンターに 指定管理者制を導入

問/ 指定管理者の審査の際の大きなポイントは地域活性化策を持っているか、行政が担っていた事務を行えるかの2点か。

答/ その2点や指定管理料の中で十分に運営をしてもらえる体制が整っているかなどを含めて審査している。

問/ 地域活性化策の中で生涯学習が意見としてあるが、生涯学習を継続して行うことも審査のポイントか。

答/ 指定管理後の生涯学習も継続して行っていくことが審査のポイントになる。



文教経済委員会

松阪食肉公社の老朽化

問/ 松阪食肉公社の運営経費の増加理由の1つとして老朽化が挙げられるが、改修もしくは新設を考えているのか。

答/ 建設から46年が経過しており、建て替えも含めた協議を三重県や関係する17市町、事業者で進めている。



意見



松阪牛の海外輸出も見据えた建て替えの検討もお願いしたい。

学校給食の契約状況

債務負担行為補正 限度額10億8,346万円

問/ 学校教育給食センターベルランチ調理及び配達業務にかかる契約について、全国で給食提供会社の倒産が問題になっているが、どのような契約か。

答/ 食材費は保護者負担としており、運営費、配送、調理のみの委託契約である。また燃料費などの上昇については物価スライド条項を入れていく。



環境福祉委員会

松阪市民病院事業会計補正予算（第1号）

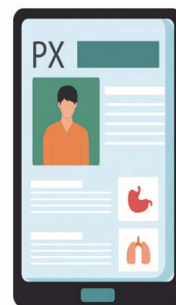
問 病院広報誌作成業務契約の仕様書について、病院広報誌の作成実績を有する業者でなければならないという条件は外してあるか。

答 入札の仕様条件は今後検討していく。

債務負担行為補正 限度額 382 万円

問 スマートフォンおよび内線や電子カルテ等の各種モバイルシステムに係る契約について、これまで病院で使用していたPHS同様、院内のみでの使用の想定か。

答 基本的には院内の使用だが、自宅待機等の医師も情報を得られるよう自宅での使用も想定している。使用方法については今後検討していく。



スマートフォン及び FMC サービス提供に係る契約 債務負担行為補正 限度額 1 億 4,587 万円

NEWTONS Mobile 2システムに係る契約 債務負担行為補正 限度額 2,147 万円

建設水道委員会

電気保安業務に係る契約

債務負担行為補正限度額 41 万円

問 調整池の場所と契約は。

答 船江・堀ノ内・八尻の3カ所で調整池の水を汲み上げるポンプの非常用発電機の電気保安業務委託である。

水道水質検査業務に係る契約

債務負担行為補正限度額 2,010 万円

問 簡易水道と上水道の検査内容は違うのか。

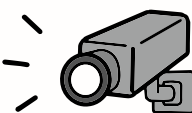
答 簡易水道と上水道の検査内容は同じである。

総合運動公園有人警備業務に係る契約

問 なぜ今年度から債務負担行為を行ったのか、また防犯カメラを設置していないのか。

債務負担行為補正限度額 1,294 万円

答 前年度までは整備途上であり、毎年巡回ルートが変わるため単年度契約であった。今年度は整備が完了したため、巡回ルートが確定し、複数年度契約とした。また防犯カメラは各施設に設置している。



Q & A

一般質問

11月27日、29日、12月1日の3日間、19人の議員が市の執行部に対し、一般事務の執行状況や、将来に対する方針などについて、一人あたり50分（答弁時間含む）の時間制限の中で質問しました。

一般質問スケジュール

11/27	11/29	12/1
海住 恒幸	小野 建二	深田 龍
楠谷 さゆり	東村 佳子	田中 正浩
米倉 芳周	森 遥香	松岡 恒雄
吉川 篤博	沖 和哉	小川 朋子
奥出 かよ子	橘 大介	赤塚 かおり
野呂 一平	久松 倫生	殿村 峰代
西口 真理		

※ 一般質問のページの原稿は、本会議での発言を要約し、議員自身が作成したものをそのまま掲載しています。

※ QRからは、各議員の一般質問の動画をご覧ください。（別途通信料が発生します）



会派に所属
しない議員

かいじゅう つねゆき

海住 恒幸 議員



市民病院の指定管理、
市民説明は10月9日に終わった？

問 市民病院の管理を指定管理者とする条例を2月に出すとのことだが、「市民全体への説明は10月9日に終わった」と答弁があった。市民には説明したつもりか。

答 10月にシンポジウムを開催した。参加を募るスタイルのものは終わった。それ以降、地域に説明に伺っている。

「反対の人しか集まってこない」
と竹上市長

問 市長は市民が積極的に市政に参加する場をつくらず、さまざまな分野で参加の仕組みを劣化させてきた。野呂・下村・山中の3代市長が個性的な「参加」の仕組みを作り松阪市の良き伝統としてきたが、そういう場が大変少なくなった。この点、聞きたい。

答 案件を意見聴取という形でやると、ほとんど、その案件に反対の人しか集まってこない。本当の多数派の意向はどうかアンケートを取り入れ、きちんとした形で市民の意見を取り入れ市政を進めている。

問 令和2年の「市長と語る会」は「地域で選出していただいた方」が対象だった。選出されない人は参加できない。市長の政治活動でなく公費で行われる行政でそういったことがある。

答 フリーで「みなさん来てくださいね」というのも、もちろん開催している。

市民クラブ



くすたに

楠谷 さゆり 議員

松阪市で客引き行為等防止に関する
条例を作れないか

問 コロナ後の歓楽街の様子をどのように認識しているか。

答 一部の飲食店事業者から客引きを問題視する声も寄せられている。

問 四日市市では条例で規制し、自主パトロールの根拠ともしているが、松阪市ではどのような対策をするのか。

答 警察による取り締まりが効果的だと考えている。

問 条例を制定しない理由は。

答 地元自治会や通行人から市への苦情を聞いていない。また、飲食店等の営業活動を阻害する側面もある。

問 条例を作って市民が安心して飲食店に行けるまちにしてほしい。

答 警察等関係機関と連携して市民の安全・安心を守っていきたい。

市民活動団体への支援の充実を

問 子育て支援への寄付など市民からの指定寄附基金はいくらあるのか。

答 令和4年1月から12月までで社会福祉関係事業へは384万円あまり。

問 それを市民団体の財源として使ってもらえないのか。

答 寄附は各事業の方に充てる。

問 コミュニティファンドの進捗状況は。

答 3月末ごろまでには令和5年度のまとめをする。

政友会



よねくら

米倉 芳周 議員



大学誘致は諦めたのか

問 県が県立大学の設置を断念したとのことだが、大学誘致という枠のなかでは、可能性があるのか。市長の見解を。

答 市として、若者の定着を考えた場合、県立大学を建ててほしいと、知事に要望し、さらに南三重の15市町も知事に要望を行った。県もそれに応え、2回、有識者による検討会議をやり、3年間の議論を経ての結論であるが、決して火が消えたわけではないと考える。しかし、結論については真摯に受け止め、これから違う方向でまちづくりを進めていきたい。

「旧松阪ハイツ」は、今後どうなるのか

問 建物に関しては解体すると聞いているが、今後の活用についてはどのように考えているのか。

答 建物については老朽化と耐震補強の必要性があるため、活用は難しい。今後はアスベスト調査を行い、解体の準備を行う。令和5年9月より旧松阪ハイツの敷地活用方法も含め、公民連携による「中部台公園」の実現性の高いアイデアを募集している。令和6年1月にはその結果を公表する予定である。

その他の質問

・松阪市コミュニティセンター条例
附帯決議

市民クラブ

よしかわ あつひろ
吉川 篤博 議員

公明党

おくて こ
奥出 かよ子 議員

保育園・こども園・幼稚園教育の充実

問 魅力ある幼稚園にするために、市はどのような手立てを考えているか。

答 幼稚園の特色ある行事や取り組みの内容を知っていただくこと、子育て応援スタンプラリーに公立幼稚園13園を加え、幼稚園に訪問していただくなど、積極的な情報発信に努めていきたい。

問 「こども園」の現状、成果と課題は。

答 こども園になったことで、友だちが増え、小学校まで地区内の園に通える環境になった。その反面、保護者の参加する行事が減り、職員の働き方は大きく変わり、研修の対応等の課題がある。今後も課題を検討し、より良い保育運営を考える。

学童（放課後児童クラブ）のこれから

問 学童の現状と課題は。処遇改善に向けた抜本的な対策は。

答 すべてのクラブ運営は軌道に乗っているが、さまざまな課題があることも認識している。指導員が孤立したり、対応に困らないように支援していきたい。キャリアアップ処遇改善費用補助金を加算して交付しているが、人件費はクラブ運営に大きな影響を及ぼすことから、抜本的な処遇改善は難しいと考えている。

問 学童の公設公営化の市の考えは。

答 この方向性に向けて、松阪市教育推進会議で検討を進めている最中である。

入籍・結婚された方に

11月22日いい夫婦の日の提案！

問 結婚、入籍された方に何かしているか。

答 オリジナル婚姻届、記念写真を撮っていただけるよう写真撮影コーナーの設置、松阪ヒノキのまな板を贈呈している。

問 結婚された方にプレゼントを選択制にし、例えば、商品券やお肉券はいかがか。

答 松阪ならではの肉券など、事例などを参考にしながら、研究課題といたしたい。

問 広報まつさかに入籍、結婚された方、また、結婚50周年以上の方など、11月22日いい夫婦の日にちなんで、手挙げ式で、11月に掲載をしていってはどうか。

答 掲載していくことを研究課題としたい。

問 結婚に伴う新生活にかかる費用、引っ越し費用などの補助を行う、結婚新生活支援事業を松阪市もしていくのはいかがか。

答 少子化対策の一つとして、支援も重要である。他市での効果、松阪市の地域事情を踏まえ、研究が必要と考えている。

带状疱疹ワクチンの助成を！

問 当市も、接種費用の半額相当の公費助成制度の導入を強く要望するがいかがか。

答 他市の状況なども注視しながら、引き続き研究を進めてまいりたい。

意見 研究をして、前向きに実施していただけるよう強く強く要望する。

その他の質問

・HPV ワクチン接種の取り組み

蒼水会

のろ かずひら
野呂 一平 議員会派に所属
しない議員にしぐち まり
西口 真理 議員

スペシャルコンテンツ松阪牛

問 松阪市が先頭に立って、松阪市に松阪牛の施設を残していくための大規模修繕や、建て替えの声を上げることはできないのか。

答 松阪牛のブランドを守っていくためには三重県松阪食肉公社は無くしてはならないものと考えている。建設から46年が経過し老朽化による修繕が増える傾向にあることから、建て替えも含め施設の今後について、三重県をはじめ関係する市町と事業者らが協議を進めている。

問 竹上市長の我が郷土の誇り「松阪牛」に対する想いは。

答 長い歴史の中で先人の皆さんたちが育て上げてきた日本一の牛肉ブランド松阪牛や松阪の肉の文化を、末永く後世にきちんと残していく、伝えていく、これは我々の使命と考えている。

松阪市の公共交通と 各種事業連携の必要性

問 利用者が減っているコミュニティ交通の現状と事業費高騰の今を踏まえ、どこまで公共交通の充実を図っていくのか。

答 地域で移動に困る市民への対応では、地域の特性や実情に応じて運行形態や行き先、サービス水準を確保するため、地域が主体となって新たな交通手段を確保していく「お出かけ交通」の取り組みを行っていく。

市民病院の今後

～市民に十分な説明を尽くしたか

問 地方自治の基本である市民参加、住民自治に関する問題である。市民病院の今後に関して、10月9日にシンポジウムが開催されたが、市民向け説明会はこれ1回で終わり。参加者も少なかった。告知はしっかり行われたのか。

答 広報まつさかの9月号、ホームページにも案内を掲載した。

問 見つけられた人はどれ位いるか。市民病院が機能転換し、指定管理に移行すること、不安を抱く人も多い。市民への十分な説明を尽くしたとは程遠い。自治会の役員に説明して、それで地域に説明したということか。一般住民は蚊帳の外か。

答 市民病院のこれからについて、市のホームページに院長の説明動画、Q&A、案内チラシを掲載している。

問 ホームページに出したから「お知らせしました」は言い訳。市民参加は市政運営の基本。市民の納得が得られないまま突っ走るのか。2月議会で指定管理の条例が出てきた時、内容が分からずに議会は白紙承認しなければならないのか。

答 医療、介護の専門的な案件であるため、専門的な知見を持った検証委員会、市民の代表にも入ってもらい議論をし、結論づけた。こういうプロセスが市民参加の形でもあったと考える。ただ、今後もさらなる周知には努めていきたい。

その他の質問

・小学校統廃合への現状

公明党

おの けんじ
小野 建二 議員

視覚障がい者への情報取得の支援を！

問 市内の視覚障がい者の半数近くの方がスマートフォンを使うまでになってきており、市からの重要で大事な書面などに、スマートフォンなどにも対応したユニボイス二次元音声コードの記載に取り組んでいただきたいが、考えはいかがか。

答 市として、音声コードなど該当する関係部局と連携し、検討を行ってまいりたい。

投票所における支援の充実を！

問 障がい者の方、怪我をされておられる方、ご病気の方など伝えたいことを具体的に前もってご記入していただくことができ、本人の指示通りの代理投票など、投票所入場券と一緒に渡していただく投票支援カードの導入を提案したいが、いかがか。

答 意義のあることであると思う。効果的にできることを調査研究してまいりたい。

出生記念に市オリジナルの命名書を！

問 さまざまなデザインで、未来を担っていく子どもたちに、市オリジナルの命名書の発行を提案するが、いかがか。

答 命名書発行に関して、他自治体の事例等も参考にしながら検討してまいりたい。

意見 生まれたご本人はじめ、ご家族も当市にさらに愛着を持っていただけるようなきっかけの一つになるのではと思う。

市民クラブ

ひがしむら よしこ
東村 佳子 議員

ごみの削減と啓発

問 生ごみの水切りモニターの結果等検証の進捗状況は。

答 家庭における取り組みが市のごみ収集に係る経費の削減やごみ焼却時の売電収入の増加につながる等の効果を周知啓発し、水切りの輪を広げていきたい。

問 市のごみ減量化の制度施策は。

答 生ごみ堆肥化容器等購入補助金制度は生ごみ処理機や堆肥化機材の購入費に対して上限3万円で購入費の1/2の補助。資源物集団回収活動補助金制度は市に登録した再生利用可能な資源物の集団回収を行う団体に対し回収量に応じて補助金の交付、直営の不法投棄防止パトロール、集積所からのごみの持ち去り禁止の条文追加、燃えるごみの祝日収集業務など。

手話条例制定10周年に向けて

問 来年条例制定10年を迎える年の記念イベントの準備等進捗は。

答 来年秋の開催を目指して講演、手話に関する体験コーナー等コミュニケーションを大切に子ども達などさまざまな世代もわくわくと楽しめるイベントにしたい。

問 今年度始まった手話授業の進捗は。

答 小学4年生を対象に聾の方から直接手話の動作を学び、積極的にコミュニケーションを楽しむ姿に手話を身近に感じるよい機会となっていると感じている。

蒼水会

もり はるか
森 遥香 議員

流産・死産等で子を亡くした妊産婦と 家族への寄り添い

- 問** 現状の当市の対応は。
- 答** 現在、積極的な支援は行っていない。
- 問** 今の妊婦世代はネット世代である。他市で行っている流産・死産等で子を亡くした方への支援や情報提供を松阪市ホームページや松阪市子育て応援ガイドに掲載してはいかがか。

答 今後ホームページや松阪ナビで相談窓口などを案内できるように考え、きめ細やかな支援の体制整備を検討する。

意見 妊婦の6～7人に1人が流産、死産届提出は50人に1人、新生児死亡は1,000人に1人の割合。妊婦と家族、当事者となる市民は多い。また2～3万人いる不育症は治療で80%が出産につながっている。周産期の子どもの喪失に関わる理解増進の場を増やしていただきたい。

安心して生き生きと過ごすための 終活支援を！

- 問** 昨年開設されたエンディングサポート相談窓口はチラシやホームページに対象がおおむね70歳以上と記載。限定的な記載方法をせず、ご近所や支援となる方にも情報が届くように周知しては。
- 答** どなたにでも相談をしてもらえるように、早速見直しをする。
- 意見** 終活支援業者の登録、ペットの引き取り先についてなど、本人と地域が安心して過ごせるための情報収集をお願いしたい。

蒼水会

おき かずや
沖 和哉 議員

増え続けるIBD: 炎症性腸疾患の 方へトイレ支援を求む

- 問** IBDは日本の指定難病で最も患者数の多い疾患で、潰瘍性大腸炎やクローン病などの総称だが、外出先のトイレに困るということで、トイレを使いやすくする運動が全国で広がっている。市としても、公共施設へのステッカーやポスターの掲出などでIBD支援を打ちだせないか。

答 公共施設のトイレは地域住民以外は利用しにくいかもしれないが、どなたでも利用できるもの。地域資源情報検索サイト「暮らしまるごとマップ～ちゃちゃマップ～」にて、公共施設におけるトイレについて掲載を検討する。

稼ぐマンホールと人を呼ぶマンホール

- 問** ポケモンマンホール「ポケふた」は全国に316カ所、県内16市町に設置されているが、松阪市への設置予定はあるのか。
- 答** 令和6年度中をめどに寄贈される予定。
- 問** 平成30年に埼玉県所沢市が日本初のマンホール広告を採用し、今では年間700万円以上の広告収入があると聞く。単なるふたがお金を生み、広告出稿の企業は自社の宣伝と社会貢献ができ、道行く人々は彩りが楽しく、市は収入を得る。三方良しの仕組みである。財源獲得の手段として採用できないか。
- 答** 下水道事業の持続可能性として有望な財源となり得るため、検討していく。

市民クラブ



たちばなだいすけ

橘 大介 議員

会派に所属
しない議員

ひさまつ みちお

久松 倫生 議員



知事が県立大学の設置を

見送ることを表明、市長に問う

問 市長は以前の県立大学誘致の答弁で火は消えていないと発言された。県の答申は真摯に受け止めると言われたが、いつかは大学の誘致のできる可能性があるかもしれないと発言し、今後の期待をのぞかせた。市長は違うかもしれないが私は断念したと受け止めた。市長の見解を問う。

答 南勢地区に県立大学をつかってほしい思いは今も変わらない。火は全て消えたわけではないと発言したつもりだ。また機運が高まる時期がやってくれば再度要望をしていきたいと、こういう趣旨で申し上げた。

鈴の音バスの抜本的な改革を求める

問 平成17年には1,448万2,000円の協賛金が令和4年には692万4,500円。市が協賛金の獲得を怠ってきたからと言えるし、そう言わざるを得ない。一体いくらまで協賛金は減ってもいいのか、どこまでが許容範囲なのか。

答 協賛金が減っていくことは問題であると認識はしている。

その他の質問

・「新」まつさか公民館！今後の課題とは

徹底した議論がされたか疑問

—松阪市民病院の在り方—

問 松阪市民病院の機能転換と指定管理へ移すことについて、市民の声として知らない間に決められるのではないかと、赤字だからそうするのか、今の救急が心配という声がある。どう答えられるか。

答 10月9日に地域医療を考える集いを開いた。市のホームページに院長の説明動画、Q & A案内チラシを掲載している。

意見 アップは11月17日。これ通告した日。

問 10月9日の長友氏の講演で国の医療費削減政策があるとされた。見解は。

答 地域医療構想に直接結びつきがあるとは私たちは考えていない。

問 10月9日に、パネリストから救急輪番などは統合した病院でしてもらえろという発言があった。指定管理は統合なのか。

答 指定管理者制度は統合ではない。どのように役割分担するかは今後の問題。

問 10月27日の調整会議で2030年度の目標病床数がこれから検討といわれた。

答 病床数や職員数は指定管理者となる団体と今後の協議を交えて決まっていく。

問 前の提言は感染症を想定していなかった。そこを検証しきれているか。

答 包括ケア病床が必要だという方向でかじを切っていくべきと考えている。

意見 徹底した論議がされたか疑問を持つ。これで間違いないか、禍根を残さないか。

その他の質問

・小津安二郎120年事業の成果と今後の展望

蒼水会

ふかた りゅう
深田 龍 議員

政友会

たなか まさひろ
田中 正浩 議員

休市の日に入札を行わないで

問 入札の種類によっては、6社のうち半分の3社が市場にいらっしゃるものもある。競争性の担保から、休市を最大限考慮すべきだと考える。休市と重なる入札は行わない、そのために最大限努力することを約束していただきたいが、いかがか。

答 卸売市場の休日のことは承知をしているが、その日を除外することには、これまで特に事業者から要望もなく、考慮する意識を持っていなかったというところ。入札参加状況も踏まえ、より多くの入札参加者が見込めるよう、引き続き入札日については配慮していきたい。

総合運動公園、人工芝の張り替えを

問 劣化するほど、利用者に対するけがの頻度や重さが高くなると予想されることから、どこかで張り替えの検討が必要になると考えるが、いかがか。

答 利用に伴う状況等に応じて張り替えを検討していくことになっているので、今後、人工芝の状態をしっかりと見極めていきたい。他の施設の更新時期なども総合的に判断をしながら、張り替えの時期については検討していきたい。

一条工務店の企業版ふるさと納税でのモバイル建築を問う

問 地域防災力の向上を含む包括協定でモバイル建築を企業版ふるさと納税2年で1億5,000万～1億7,000万円の寄附。このモバイル建築の付帯工事費用は全て当市で負担だがそれぞれの総額は。

答 キャンプ場別棟工事は877万円、クラブハウスの予算は4,433万円。

問 この付帯工事は企業版ふるさと納税した企業がやるのか。

答 寄附をされる同じ企業。

問 当市ホームページの企業版ふるさと納税でモバイル建築を物納された工務店の名前がない。普通、企業版ふるさと納税は企業名や社会貢献をPRにするためにやるので名前がないのはなぜか。

答 あくまでも企業側の判断。

問 新しく造るクラブハウスは、地元から災害避難所との要望もある。公園内には太陽光で充電のソーラ照明が13灯。防災力向上をにかけているのなら避難所として整備すべきでは。

答 総合運動公園は避難された方の一時避難所であると考えている。

問 二つのモバイル建築、松阪マラソンのロッカールーム、キャンプ場横の会議室はマラソン事務局が入る。地域防災力向上の言葉を使ってマラソン大会の設備をつくるのが目的であるのでは。

答 みえ松阪マラソンの運営面について大きく寄与できる施設であると考えている。

公明党

まつおか つねお
松岡 恒雄 議員

健康寿命延伸に向けたCOPD 重症化予防の推進

問 COPDの早期受診が超高齢社会におけるフレイル予防になり、ハイリスク者および治療中断者への受診勧奨事業を導入すべきと考えるが、いかがか。

答 市で把握するのは、現時点では難しい状況。より多くの人にスクリーニング質問票を行っていただいたり、早期発見・早期受診し、適切な受診行動が取れるよう働きかけていくことが大切である。

意見 特定健診での問診票やレセプトデータから喫煙習慣があるのに治療歴がないハイリスク者と、過去に治療歴があるにもかかわらず一定期間治療歴がない治療中断者を抽出し、医療機関への早期受診につなげていく研究をしていただきたい。

令和5年度松阪市防災訓練 (夜間訓練)を振り返って

意見 国の防災計画で示されている庁舎が停電となった際、非常用電源の適切な稼働、業務継続性の確保を求め、最低3日間、72時間対応の発電機設置の研究をしていただくことを要望する。

用語解説

COPD・・・慢性閉塞性肺疾患。たばこなどに含まれる有害物質によって、気管支、肺がダメージを受け、呼吸がしにくくなる病気のこと。
フレイル・・・加齢や病気によって全身の機能が低下し、虚弱になった状態のこと。

会派に所属
しない議員おがわ ともこ
小川 朋子 議員

学習支援事業を充実させ 松阪の将来を支える人材育成を！

問 この事業は貧困の連鎖を防止するため、生活困窮世帯の子どもたちを対象に学習の支援をするものだが、令和4年度の執行率は72%。松阪の将来を考えた時、この事業は重要政策ではないのか。

答 経済的な理由で学習機会を奪われることなく、子どもたちが社会で自立して生きていく力が身につくよう実施するもので、当市の重要な事業と位置付けている。

意見 子どもたちのことを思い、いろんな学習支援を考えて何かしらもっと実行して欲しい。子育て一番宣言にふさわしい事業展開を期待している。

将来人口に影響する課題、 不妊治療支援をしっかりと！

問 令和3年度まで「健康づくり計画ダイジェスト結婚生活編」を婚姻時に配っていた。これは夫婦が将来のライフプランを考える内容で、「赤ちゃんを授からなくて悩んだときは」として、助成の案内もされている。なぜ配らなくなったのか。

答 健康づくり計画周知の効果に関する評価が困難であること、ペーパーレスへの取り組みという観点から、配布開始から10年となった令和3年度で終了した。

意見 婚姻届を出した時が一番いいタイミング。積極的に取り組むと取り組まないでは、将来の人口に影響してくるのではないかと。ぜひ前向きに取り組みをお願いしたい。

蒼水会



あかつか

赤塚 かおり 議員



スポまち松阪

スポーツの力でもっと健康に

問 スポーツ庁長官賞に輝いた「伝えたい！スポーツのチカラプロジェクト」何が評価され受賞につながったか。

答 職員の土性沙羅さんがスポーツと運動したまちづくりを推進すると同時に、地方自治体における多様で優秀な人材の確保につなげていく。

問 スポーツのチカラプロジェクトはどんな取り組みか。



答 スポーツの力を生かした観光、健康、地域づくりなど、土性さん目線の観光PR、出前講座等を通して、スポーツに親しむ市民の輪を広げ、健康で元気な松阪になるよう取り組んでいる。

問 市民意識調査の結果から手軽なスポーツに取り組みたいことが分かる。健康寿命を延ばすための市の取り組みは。

答 子どもから高齢者が身近な地域で楽しく取り組めるよう推進している。

問 個人が自発的に目標を持って取り組める健康ポイントアプリを利用した取り組みはいかがか。

答 松阪ナビの活用も含め研究していく。

問 スポーツの力を生かした健康づくりについて市長の思いは。

答 市民が知らず知らずのうちに健康になっていく。これからもスポーツと運動しながら事業を進めていく。

その他の質問

・キャラクターで松阪を盛り上げる

会派に所属しない議員



とのむら

殿村 峰代 議員



子ども医療費は無料？無償？

認識共有とこれからの進め方

問 一旦集めて返す無料でいくのか、最初から集めない無償でいくのか、言葉をすり合わせて。

答 無償という言葉は一般には分かりにくい。窓口無料というのは分かりやすい。無料と無償をある程度明確化する。

問 18歳までの医療費は今後どう進める。

答 令和6年2月定例会で予算審議を得てから、高校生世代までの医療費自己負担を全額助成する予定。6月上旬までに申請書と案内を郵送。申請手続き完了後、受給資格証を7月下旬に郵送予定。

問 未就学児の医療費窓口負担を無くすることができない理由は。

答 医療費の増大は明らか。現段階での見直しは考えていない。

意見 未就学児の医療費窓口負担の廃止を。

どうなる？来年からの

第9期介護保険計画 問題点の共有を

問 第10次高齢者保健福祉計画および第9期介護保険事業計画のことを見据えた今の計画の見直しと問題点は。

答 利用者の増で介護給付費は一層増加していく。国、厚労省での審議では介護報酬の引上げも見込まれている。これは保険料、利用料の増額が見込まれること。1月下旬開催予定の高齢者保健福祉計画等策定委員会での意見の後、示す。

意見 自治体からも国に進言し、良いものに。

聞いてんか!

言うてんか!

第21回 議会 報告会



第21回議会報告会は現地での開催と動画配信を行いました。
会場ごとにテーマを設け、意見交換会を実施しました。

詳細はこちらのQRからチェック!



第2部テーマ
ごみ問題について
11月5日(日)午前10時~正午
ワークセンター松阪
松阪市上川町212-1

環境福祉委員会
お年寄り、障がい者、保健衛生、保育(幼稚園)、子育て、交通安全、病院、ごみ、環境などに関する事項

中村 誠/坂口秀夫/海住 恒幸/奥出かよ子/東村 佳子



◎沖 和哉 ◎殿村 峰代

第2部テーマ
安全なまちづくりについて
11月6日(月)午後7時~午後9時
飯南産業文化センター
松阪市飯南町横野848

総務企画委員会
市の基本計画、財政、税、防災、消防、広報などに関する事項

米倉 芳周/小野 建二/森 通香/久松 倫生/堀端 脩



◎楠谷 さゆり ◎深田 龍

第2部テーマ
こどもの居場所づくり
11月8日(水)午後7時~午後9時
三雲・天白公民館
松阪市曾原町872 (三雲地域振興局2階)

文教経済委員会
農林水産・商工業、文化、スポーツ、教育、学校などに関する事項

野呂 一平/山本 芳敏/西口 真理/赤塚 かおり/吉川 篤博



◎市野 幸男 ◎橋 大介

第2部テーマ
**市街化調整区域における
既存集落活性化について**
11月10日(金)午後7時~午後9時
東黒部ふれあい会館
松阪市柿木原町58

建設水道委員会
都市計画、道路、河川、住宅、公園、上下水道などに関する事項

野呂 一男/田中 正浩/小川 朋子/濱口 高志/中島 清晴



◎松本 一孝 ◎松岡 恒雄

11/5 環境福祉



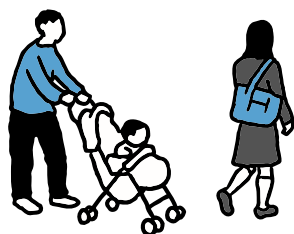
11/6 総務企画



11/8 文教経済



11/10 建設水道





議会運営委員会

「予算と決算の連動」 の取り組み

東京都多摩市議会（1月11日）

多摩市議会では決算審査に当たって議会の評価を行い、予算に反映されていた。議会として対象事業を一致させ議会としての意思を示すことで、予算にも大きな影響を与えていた。



「特定所管事務調査」 の取り組み

茨城県つくばみらい市議会（1月12日）

各常任委員会の特定所管事務調査に具体的なテーマを決定し、一年間通して議論を深め提言書として纏められていた。委員会の提言として執行部も真摯な対応がなされていた。



地域医療と松阪市民病院のあり方調査特別委員会

静岡県袋井市 袋井市立聖隷袋井市民病院（1月31日）

地域医療構想に基づく松阪市民病院の在り方の参考とするため、袋井市と掛川市によって新たな高度急性期病院を開設したことに伴い、急性期病院の後方支援病院として指定管理者制度を取り入れ、回復期に転換した市民病院の運営の実際を見た。



総務企画委員会



▲神奈川県横須賀市

行財政改革の 取り組み

神奈川県茅ヶ崎市
(1月16日)

財政健全化緊急対策に基づく取り組みとして、策定に時間のかかる数値目標やアクションプランを省くやり方があることを認識できた。危機感の強い時の緊急対策としては効果的である。

総合防災情報 システム

神奈川県秦野市
(1月17日)

災害情報の見える化を進め、リアルタイム情報により「自分で決める避難」を推進。スマホ講習会は何度も必要ではあるが、避難所開設や被害状況等の問い合わせは減少したという。

Chat GPTの導入

神奈川県横須賀市
(1月18日)

昨年、市長指示で始まった導入の一番の心配点は入力情報が外部に漏れないことであったが、LoGoチャットとの連携で解決。前例踏襲をいかに破壊するかがDX成功の鍵であると聞いて納得。

文教経済委員会



▲茨城県牛久市

学童保育における 夏季休暇中の給食 提供事業

東京都八王子市
(1月24日)

夏季休業中の児童の健康維持増進や、保護者の負担軽減を図る為、子育て支援策として、学童保育において小学校給食調理室を活用した昼食を提供。今後の参考としたい。

コミュニティ ・スクール

茨城県牛久市
(1月25日)

運営協議会委員が授業研究に参画する事で、身に付けさせたい資質・能力を熟議することにより、「社会に開かれた教育課程」を実現している。一歩進んだCSを学べた。

1.有害鳥獣対策事業 2.イズシカ問屋管理 運営事業

静岡県伊豆市
(1月26日)

狩猟者の埋設に係る負担を軽減することで、捕獲意欲の向上、被害軽減。捕獲した鹿の受入れから解体・加工・販売まで行う問屋機能を設置。個体を無駄にしない施策だと思う。

環境福祉委員会



▲栃木県宇都宮市

自死を1人でも減らすために

NPO法人自殺対策支援センターライフリンク
(1月15日)

自殺要因の連鎖を断つためには、市長が責任者となり、当事者本位の生きるための全庁的な支援が必要。SOSの出し方教育、総合相談の戦略的開催、全職員への研修が重要。

ゴミ減量日本一の取り組み

東京都八王子市
(1月16日)

家庭ごみの有料化（1袋75円）と戸別収集、資源物収集頻度の倍増により、ごみ量28%減、資源物83%増。資源化センター等での手選別により、埋め立てゼロを実現。

共働き世帯の子育て支援

栃木県宇都宮市
(1月17日)

保育園等への送迎保育ステーションや病児保育送迎サービスの拡充、全ての放課後児童クラブで指定管理委託を実施。子ども医療費の窓口負担ゼロは保護者負担軽減の大前提。

建設水道委員会



▲広島県尾道市

尾道市空家等対策計画

広島県尾道市
(1月24日)

尾道市では、空家等に関する啓発や情報提供を行い、生活環境に悪影響を及ぼす空家等について必要な措置を講じている。庁内外の関係者との連携組織体制も構築している。

建設・上下水道事業におけるアセットマネジメント推進

愛媛県新居浜市
(1月25日)

新居浜市では、将来の人口減少に対応するため、より経済的かつ有効な処理手法を検討し、下水処理場で、し尿・浄化槽汚泥の共同処理を行っている。

丸亀市都市計画マスタープラン

香川県丸亀市
(1月26日)

丸亀市は、市役所付近を中心とした「都市機能誘導区域」、丸亀城付近を中心とした「居住誘導区域」を設け、防災対策、公共交通なども含め都市計画を立てている。



令和6年6月定例会の開催日程（予定）

会期
23日間

6/6	木	議会運営委員会	24	月	
	：		25	火	本会議（一般質問②）
13	木	本会議（議案上程・提案説明）	26	水	
	：		27	木	本会議（一般質問③）
16	日		28	金	委員会（環境福祉・文教経済）
17	月		29	土	
18	火		30	日	
19	水	本会議（議案質疑・委員会付託）	7/1	月	委員会（総務企画・建設水道）
20	木		2	火	
21	金	本会議（一般質問①）	3	水	
22	土		4	木	
23	日		5	金	本会議（議決）



第22回 議会報告会は 5月開催予定!

5/13(月) 19:00~21:00 総務企画委員会
5/15(水) 10:00~12:00 環境福祉委員会
5/17(金) 19:00~21:00 文教経済委員会
5/20(月) 19:00~21:00 建設水道委員会
詳細は広報まつさか4月号と同時配布の
チラシをご覧ください。



3月号の表紙



今月号の表紙は
松阪工業高校3年北川天海さんの
「初午祭り」。

春を待ちわびる三月の寒空のもと、暖色系の着物とほっこり笑顔の女の子であたたかいイメージに仕上げました。

編集後記

今年元旦、能登半島を襲った地震は他人事ではありません。2007年から頻発していた地震に対して彼の地の想定が十分でなかったことは否めません。しかし構造的な脆弱性はどの地域でも見られるといわれています。我が松阪が「その時」に備えることができているか。

市民の皆さんの命を、生活を守るためにどう活動しているか、今後の松阪市議会の動きをこの「みてんか」からも観察いただいて、皆さんの住んでみえる地域は十分な備えができているか、急激な変化に対応できる人材はあるかなどチェックいただくツールにさせていただければと思います。リアルタイムではYouTube配信されていますが、今回の号は昨年末の議会が中心です。次号は、そして5月開催予定の議会報告会はどうなものか、じっくり見ていただければ幸いです。

広報広聴委員会 委員長 殿村 峰代

広報広聴委員

この写真は岡寺山継松寺で撮影しました。



(左から)
橘 大介
森 遥香
市野 幸男
◎委員長 殿村 峰代
○副委員長
濱口 高志
坂口 秀夫
奥出かよ子
海住 恒幸